

帝国在郷軍人会機関誌

戦友

 〔明治期〕 全2巻

2024年7月配信開始！



第1回配本（明治期）ISBN 978-4-86670-121-9

 Maruzen
 eBook
 Library

同時アクセス1	72,600円（本体66,000円＋税）
同時アクセス3	108,900円（本体99,000円＋税）

第1巻 〔創刊号～一二号〕 明治43年11月～44年10月

第2巻 〔第一三～二二号〕 明治44年11月～45年7月 ※総2,245頁

帝国在郷軍人会機関誌『戦友』は1910年11月より1940年まで刊行された。同会は、1910年に設立され、陸軍のみだったが、1914年に海軍も加わる。1931年には勅令により公的団体となるが、会員相互の親睦のほかに青年団指導、救護事業、地域社会の秩序維持、軍国主義的宣伝に側面的に協力した。総力戦に備えた社会の軍事的再編をも射程に入れた陸軍による組織運営は、地域秩序の中で生きる民衆でもある在郷軍人たちを前にしてどこまで貫徹されたのだろうか。

今回弊社では明治・大正期（第一号～一九八号）から復刻する。

「戦争の時代」であった戦前期日本を分析するために欠かせない、第一級資料である。

時因難問題
兵六衛元主將
國親小指

（以下は本文の一部）

帝國在郷軍人會員
は大和魂の擁護者
を以て任ぜよ

（以下は本文の一部）

會老の式辭

（以下は本文の一部）

【大正期】 各配本 145,200円（本体132,000円+税）
 ※ 2024年12月配信予定 全巻揃価 580,800円（本体528,000円+税）

《第2回配本》 ISBN 978-4-86670-122-6
 第3巻〔第二三～三三號〕（大正元年9月～2年7月）
 第4巻〔第三四～四四號〕（大正2年8月～3年6月）
 第5巻〔第四五～五五號〕（大正3年7月～4年1月）
 第6巻〔第五六～六六號〕（大正4年2月～4年12月）

《第3回配本》 ISBN 978-4-86670-123-3
 第7巻〔第六七～七七號〕（大正5年1月～5年11月）
 第8巻〔第七八～八八號〕（大正5年12月～6年10月）
 第9巻〔第八九～九九號〕（大正6年10月～7年9月）
 第10巻〔第一〇〇～一一〇號〕（大正7年10月～8年8月）

《第4回配本》 ISBN 978-4-86670-124-0
 第11巻〔第一一一～一二一號〕（大正8年9月～9年7月）
 第12巻〔第一二二～一三二號〕（大正9年8月～10年6月）
 第13巻〔第一三三～一四三號〕（大正10年7月～11年5月）
 第14巻〔第一四四～一五四號〕（大正11年6月～12年4月）

《第5回配本》 ISBN 978-4-86670-125-7
 第15巻〔第一五五～一六五號〕（大正12年5月～13年3月）
 第16巻〔第一六六～一七六號〕（大正13年4月～14年2月）
 第17巻〔第一七七～一八七號〕（大正14年3月～15年1月）
 第18巻〔第一八八～一九八號〕（大正15年2月～15年12月）